

第52回VE全国大会

TOKYOが変わる、 VEも変わる

STVE
CONFERENCE 2019

VEは新たなステージへ (Value Engineering)

社会的課題を解決し、 SDGsの達成に貢献する VEのあり方とは



■ 会 期 2019年11月6日(水)~7日(木) 2日間

■ 会 場 アルカディア市ヶ谷[東京都千代田区九段北]

主催:公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会

後援:一般社団法人日本建設業連合会 / 日本インダストリアル・エンジニアリング協会 / NPO法人日本TRIZ協会 / 日本創造学会 / 上海VE協会

■ TOKYOが変わる、VEも変わる

2020年のオリンピック/パラリンピックを控え、東京の街が大きく変わろうとしています。その一方では、1960～1970年代の高度成長期に建設された多くの道路や橋、上下水道、公共施設など、インフラの老朽化問題も浮き彫りになっています。これからのVEは、このような社会的課題を解決し、超スマート社会を実現していく「Society 5.0」や持続可能なSDGsの達成に貢献できるような存在になっていく必要があるのではないのでしょうか。

今年のVE全国大会は「TOKYOが変わる、VEも変わる」をテーマに掲げ、VEを新たなステージに進めるために何をすべきかについて考える場にしたいと思っています。VEに携わる方々のご参加を心からお待ちしております。



大会実行委員長
木守 岳広 CVS

SPECIAL CONTENTS

講演



基調講演 **プラットフォームビジネスの最強法則 ～すべての産業は統合化される～**

川原 秀仁 氏 株式会社山下PMC 代表取締役社長 社長執行役員

1960年生まれ。佐賀県唐津市出身。日本大学工学部建築学科卒。1983年農用地開発公団、国際協力事業団(JICA)を経て1991年山下設計に入社。1999年プロジェクトマネジメント・コンストラクションマネジメントの専門会社である山下PMCに転籍し、国内のコンストラクションマネジメント技術の礎を築く。2012年12月より現職。著書に「施設参謀 ～建設リスクを経営資源に変えるコンサルティング」(ダイヤモンド社)、「プラットフォームビジネスの最強法則 ～すべての産業は統合化される」(光文社)がある。



特別講演 **企業戦略としてのSDGs ～「発信型三方良し」の時代がやってきた～**

笹谷 秀光 氏 CSR/SDGsコンサルタント 社会情報大学院大学 客員教授 株式会社伊藤園 元取締役

東京大学法学部卒業。1977年農林省に入省し、大臣官房審議官、関東森林管理局局長など歴任。2008年退官し、同年株式会社伊藤園入社。取締役などを経て2019年4月退職。2019年4月より社会情報大学院大学客員教授。サステナビリティ日本フォーラム、日本経営倫理学会、グローバルビジネス学会の理事を務める傍ら、幅広くパネリストや講師として活動中。2019年5月「第70回全国能率大会懸賞論文発表会」においてSDGs関連の論文で最優秀賞「経済産業大臣賞」を受賞。通訳案内士資格保有(仏語・英語)。



特別講演 **出会いからイノベーションを生み出す ～デジタル・トランスフォーメーションの新潮流～**

加藤 容輔 氏 Sansan株式会社 執行役員 Sansan事業部営業部長

大手派遣会社の東京エリアマネージャーとして100人以上の組織を牽引。その後、2008年に新市場を創るためSansan株式会社に入社。新しい働き方を提唱し続け、導入社数の拡大に大きく貢献。臨機応変に営業組織を組み換え、時代の流れに応じた営業戦略を展開。現在はデジタル・トランスフォーメーションも交えたエンタープライズ領域を指揮する。

「スポーツとVE」特別セッション



株式会社GSL 代表取締役 小野 剛 氏

1978年生まれ。武蔵大学では首都大学野球連盟記録を塗り替える通算37勝をマーク。2000年ドラフト7位で巨人に入団するも一軍登板なし。イタリアプロリーグ、西武を経て2006年現役引退。プロ野球通算12試合で0勝0敗。引退後は武蔵大学大学院で金融を学び、2010年3月経営・ファイナンス専攻の修士課程を修了。不動産会社勤務を経て、プロ野球選手や音楽家をマネジメントする株式会社GSLを設立。野球塾と学習塾を組み合わせた狭山西武ボーイズで子供たちの指導を行う傍ら、飲食店・調剤薬局・不動産・商社と様々な事業を手がけている。



フクダハウジング株式会社 代表取締役社長 木津 広美 氏 VEL

元・バドミントン日本代表。1981年ヨネックス入社。1985年新潟の大手ゼネコン、福田組に移り、初の女性総合職、管理職となる。1995年、第一子の産休中にVEL資格を取得。管理部門の業務にVE思考を取り入れ、部下育成・業務改善を図る。グループ企業の人材派遣会社、ファインズの社長を経て2017年より現職。現在は日本バドミントン協会の指導開発部員として、全国の指導者を対象とした研修講師として活躍中。2014年より日本VE協会理事。キャリアコンサルタントほか、人材育成に関する資格を多数保有。



CHIKARIZE代表 スポーツビジネスコンサルタント 関田 力 氏 CVS



バリュー・エンジニアリングの手法を活かし、アスリートの思考改革・キャリア支援やスポーツ団体の価値創造・問題解決に携わる改善士。学生時代には野球部に所属し、高校一年時にチームが30年ぶりの甲子園出場を果たす。大学へ進学以降、中学・高校野球部の指導に携わる。卒業後、外資系IT企業のシステムエンジニア、大手外資監査法人系コンサルティングファームにおいて大小様々なITシステム構築・新規事業開発等を成功に導く。現在は一般ビジネスだけでなく、スポーツ界の価値向上に貢献するため、第一人者としてVEの研究・実践に邁進している。

これからの社会づくりとVEのあり方


3階
富士

10:00	●開会挨拶	公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会 会長 斎藤 保 第52回VE全国大会 実行委員長 木守 岳広 CVS
10:40	●海外来賓挨拶 ●協会顕彰表彰式	



休 憩

11:00	●基調講演 プラットフォームビジネスの最強法則 ～すべての産業は統合化される～	 
12:10		株式会社山下PMC 代表取締役社長 社長執行役員 川原 秀仁 氏



昼 食 ・ 休 憩


13:20	●VE活動優秀賞 受賞報告 原価企画・VE活動の定着化と開発上流への適用拡大に向けた取り組み	 Changes for the Better
14:00		三菱電機株式会社 コミュニケーション・ネットワーク製作所 資材部原価企画グループ グループマネージャー 玉山 等 氏 VES

休 憩

14:20	●特別講演 企業戦略としてのSDGs ～「発信型三方良し」の時代がやってきた～	 
15:20		CSR/SDGsコンサルタント 社会情報大学院大学客員教授 株式会社伊藤園 元取締役 笹谷 秀光 氏

休 憩

15:40	●特別講演 出会いからイノベーションを生み出す ～デジタル・トランスフォーメーションの新潮流～	 
16:50		Sansan株式会社 執行役員 Sansan事業部営業部長 加藤 容輔 氏

17:10	●ネットワーキング・パーティー	
18:40	各社のVE担当者や第一線で活躍中のVEコンサルタント、表彰を受けた方々などが一堂に会する「ネットワーキング・パーティー」を今年も大会初日に開催いたします。カジュアルな雰囲気の中で、自社の活動ドライブや新たなビジネスにつながる出会いを見つけてください。(大会参加費とは別に参加費をいただきます)	於・TO THE HERBS 市ヶ谷店

SDGsとは

SDGsとは「Sustainable Development Goals」の略称で、持続可能な世界を実現するため、17のゴールと169のターゲット(開発目標)から構成されています。VE活動の究極の目標はSDGsの達成にあると考え、日本VE協会でもSDGsの普及に力を注いでいます。



VE活動優秀賞とは

大企業のみならず、特に中堅企業におけるVE活動の促進・活性化と経常的なVE活動を展開するための動機付けをはかるために設けられた賞です。活発なVE活動を行い、その成果が協会活動等において公表され、かつその活動が企業経営に大きな貢献をしたと認められる企業や部門に授与されます。

11月7日(木)

VEの新しい適用局面



3 階
富士(東)

インフラ整備におけるVEの活用


3 階
富士(西)

10:00	<p>●実践論文① 共有型経済時代におけるサービス創出VEの提案</p> <p>Mind-J 代表 斉藤 浩治氏 CVS</p>	<p>●実践論文② 建設業における全社的VE活動の改善について</p> <p>株式会社フジタ 建築本部VE推進部 主席コンサルタント 曾我 行雄氏 CVS</p>
10:40	<p>●実践論文③ VEによる人事評価制度の研究</p> <p>株式会社ひぐち 人事部課長 柿山 朋寿氏</p>	<p>●特別報告① 短時間VEを活用した業務改善の取り組み</p> <p>大分県土木建築部 建設政策課技術・情報システム班 主査 曾根田 康寿氏 VES</p>
11:20	<p>●特別報告②《未来への提言》 若手バリュー・エンジニアよ 世界を目指せ!</p> <p>株式会社ファンクショナル・アプローチ研究所 代表取締役社長 横田 尚哉氏 CVS, FSAVE</p>	<p>●特別報告③ 全社員VEマンへの挑戦 ～フジタの建設VE 導入から50年～</p> <p>株式会社フジタ 建築本部VE推進部 エグゼクティブコンサルタント 松田 節夫氏 CVS</p>
12:00		

昼食・休憩

13:10	<p>●新商品開発フォーラム 商品進化を促す機能分析③ ～新商品企画における価値評価の考え方～</p> <p>【モデレーター】 東京理科大学 名誉教授・工学博士 日本経営システム協会 会長 田中 雅康氏 CVS, FSAVE</p>		<p>●インフラ業界向けVE導入フォーラム インフラ業界におけるVE ～持続可能な社会基盤形成に向けて～</p> <p>【モデレーター】 パシフィックコンサルタンツ株式会社 VEセンター長 木守 岳広氏 CVS</p>	
13:50	<p>●特別報告④《VEの新潮流》 IHIにおけるオープンイノベーションについて</p> <p>株式会社IHI 技術開発本部 技術企画部連携ラボグループ 主幹 鈴木 寿幸氏 VEL</p>		<p>近年、SDGs(持続可能な開発目標)が目ざされています。安定的かつ確実にサービスを提供し、それを持続させる使命を持つ公共インフラは、まさに持続可能な社会の実現に必要不可欠な産業です。本フォーラムでは、インフラ業界を代表する鉄道・道路・電力の3社からパネリストをお招きし、VE導入の背景や推進体制、現場展開のノウハウ、活動継続の工夫などについて議論を進めていきます。VEが「持続可能な社会基盤形成」にどのように貢献できるのか、会場の皆様とともに理解を深めたいと考えています。</p>	
14:30				

休憩

14:50	<p>●「スポーツとVE」特別セッション 東京2020の見方が変わる!? スポーツとイノベーション ～スポーツの価値を考えよう～</p> <p>【モデレーター】 ライフバリュー・クリエイティブ 代表取締役 高橋 均氏 CVS</p>		<p>●事例発表③ 茨木駅改良工事におけるエスカレータ設置工法の 検討による工期短縮</p> <p>西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部 施設課 川上 翔氏</p>
15:30	<p>東京オリンピック・パラリンピックがいよいよ来年に迫り、スポーツに対する関心が日増しに高まっています。スポーツ関連消費や投資マインドの爆発的な拡大が予想される中、国もスポーツを「産業」として捉え、ビジネス面での育成支援に力を入れています。そこで今回、元・プロ野球選手や元・パドミントン日本代表、スポーツビジネスコンサルタントをお招きし、「何のため」「誰のため」というVEの考え方がスポーツの普及や競技力向上にどう貢献できるか、さらにはスポーツの「価値」を高めるため、我々に何ができるかについて議論していきます。</p> <p>・第一部(14:50～16:10) スポーツとそれを取り巻く環境の現在に至るまでのイノベーションについて</p> <p>・第二部(16:10～16:50) スポーツの産業化拡大に求められるスポーツの価値と将来像について</p>		<p>●実践論文⑦ 首都高小松川ジャンクションの供用開始ステップ検討</p> <p>首都高速道路株式会社 東京東局保全管理課 課長代理 田中 大介氏 ほか</p>
16:10			<p>●特別報告⑧《VEの新潮流》 「道の駅」の価値向上の取り組み <PART2></p> <p>東日本支部社会インフラ部会 副主査 木守 岳広氏 CVS</p>
16:50			



11月7日(木)

VEの活用と定着化

5階
穂高

SDGsとVEの接点

5階
大雪

10:00	<p>●海外発表①【逐次通訳】</p> <p>中国・エンジンメーカーにおけるVE最新事情 ～高収益確保のための10の施策とその活動事例～</p> 	<p>●課題発見力向上ワークショップ</p> <p>レゴ®シリアスプレイ®教材とメソッドを活用したワークショップで、VEテーマの選定に役立つ「課題発見力」を高めよう!</p>  <p>【ナビゲーター】 パーソナルブランドコンサルタント、ブランド戦略プロデューサー レゴ®シリアスプレイ®メソッドと教材活用トレーニング修了認定ファシリテーター 有限会社プラントライブ 代表 山本 秀行 氏</p> <p>VEに取り組んでみたいけれど、テーマが見つからないことってありませんか？それを見つけるには、案件の本質を知り、真の課題を発見する力が必要です。今回のワークショップでは、レゴ®ブロックを使って作品を作り、その作品について参加者同士が語り合うことで頭の中を見える化する「レゴ®シリアスプレイ®」のメソッドを活用し、課題発見のノウハウを学んでいただきます。VEテーマの選定にお悩みの方、課題発見力を高めたい方のご参加をお待ちしています。(聴講・見学は自由ですが、グループ討議は4名×6チームの定員制とさせていただきます)</p>
10:40	<p>Weichai Power Co.,Ltd. Zhang Xin 氏</p> <p>●実践論文④</p> <p>実践活用まで組み込んだVE基礎研修のしくみ構築</p>	
11:20	<p>パイオニア株式会社 プロダクト&コンポーネント事業本部 原価企画室 佐藤 尚吾 氏 VES</p> <p>●実践論文⑤</p> <p>VE成果拡大につながるアイデア発想活動の提案と実践</p>	
12:00	<p>メルコ・ディスプレイ・テクノロジー株式会社 業務部VEグループ 中嶋 かおり 氏 VES</p>	

昼食・休憩

13:10	<p>●実践論文⑥</p> <p>VE実践におけるマネジメントの問題点に対する効果的な解決策</p>	<p>●事例発表①</p> <p>本社スタッフ部門の働き方改革への取り組み</p> <p>積水化学工業株式会社 生産力革新センター生産技術戦略グループ 生産技術チーム 担当部長 楠本 幸治 氏 VES</p>
13:50	<p>有限会社大西マネジメント・ソリューション 代表取締役 大西 規生 氏 VES ほか</p>	
14:30	<p>●海外発表②【逐次通訳】</p> <p>2018年度INVEST大会 優秀VE事例紹介</p> 	<p>●事例発表②</p> <p>WAVE法を活用した小集団活動の事例 ～タイムカードの入力・チェック時間を30%短縮する～</p> <p>広島県府中商工会議所 アドバイザー 永久 利夫 氏 VES</p>

休憩

14:50	<p>●特別報告⑤</p> <p>VEも変わる! 改善型VEから開発型VEへの展開「機能定義の道具」</p>	<p>●特別報告⑥</p> <p>ユネスコSDGs高校生フォーラム指導報告 ～VEを応用した「SVD手法」の活用～</p> <p>株式会社IHI 技術開発本部 ものづくり推進部 部長 松澤 郁夫 氏 CVS</p>
15:30	<p>東日本支部R&D部会 主査 三好 達夫 氏 CVS</p> <p>●事例発表④</p> <p>組織活動計画へのVE適用事例</p>	
16:10	<p>三菱日立パワーシステムズ株式会社 ターボマシナリー本部 高砂生産設計部 高温部品生産プロセス開発グループ長 大前 勝禎 氏 VEL</p> <p>●特別報告⑦</p> <p>行政機関の働き方改革 “Public Service Value Design”とは</p> <p>公共機関・地方自治体における働き方改革指針の整備と普及プロジェクト 主査 上野 孝 氏 CVS</p>	
16:50	<p>●実践論文⑧</p> <p>製品開発の仕様検討段階における情報収集手法の適用とその考察</p>	<p>●実践論文⑨</p> <p>デューデリジェンスとVEを融合させた 企業価値評価技法の開発</p> <p>株式会社福原イノベーション研究所 代表取締役社長兼CEO 福原 政則 氏 CVS</p>
16:50	<p>ヤマハ発動機株式会社 マリン事業本部マリンエンジン統括部 第1開発部OM開発グループ 主事 竹田 幸生 氏 VEL</p>	

申し込み要領

- 大会ホームページの申し込みフォームから必要事項を入力してお申し込みください。ネットワーキング・パーティーだけの参加はできません。
- 2名以上の場合は、大会ホームページから団体専用申込書 (Excel形式) をダウンロードいただき、info@sjve.org宛にメールでお送りください。
- 各講演・論文・事例等の資料は、専用サイトからのダウンロード方式となります。事前にプリントアウトしたり、タブレット等で閲覧することが可能です。
- 早期申し込みの締め切りは10月18日、通常申し込みの締め切りは10月28日になります。ただし、締切日前でも定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。
- ご都合の悪い場合は参加者の変更をお願いします。代わりの方のご都合が見つからない場合は、10月29日までにご連絡をお願いします。10月30日以降は下記のキャンセル料を申し受けますのであらかじめご承知おきください。

※10月30日～11月5日…参加費の50% ※開催日当日…参加費の100%

VE 全国大会

検索

www.sjve.org

公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会
Society Of Japanese Value Engineering

〒154-0012 東京都世田谷区駒沢1-4-15 真井ビル6階
TEL:03-5430-4488 E-mail:info@sjve.org

申し込みから参加費の支払い、参加票発行まで

- STEP1** 申し込みが確認できましたら、「申込受付完了」の自動返信メールを参加者ご本人宛にお送りします。
- STEP2** 参加費のお支払いは銀行振込またはクレジットカードをお願いします。「申込受付完了」から2週間前以内に銀行振込の場合は請求書を郵送、クレジットカードの場合はメールで決済方法をご案内しますので、到着後に参加費をお支払いください。
- STEP3** 10月23日をメドに「参加票」を参加者ご本人宛にメールでお送りします。リンク先にアクセスして参加票をダウンロードしてください。10月23日以降のお申し込みにつきましては、その都度ご案内を差し上げるようにします。
- STEP4** 各講演・論文・事例等の資料ダウンロードは、10月30日から可能となります。参加者ご本人宛にメールで別途ご案内します。

◇早期申込参加費【10月18日までにお申し込みの場合】

[消費税込]

参加形態	一般	VE有資格者※1 会員の紹介	協会会員※2 後援団体会員	学生※3
2日間	36,300円	30,800円	27,500円	5,500円
1日のみ	23,100円	19,800円	17,600円	3,300円
ネットワーキング・パーティ	4,400円	4,400円	4,400円	4,400円

※1: CVS, VES, VELのいずれか ※2: 法人または個人 ※3: 社会人学生は対象外

◇通常申込参加費【10月19日以降にお申し込みの場合】

[消費税込]

参加形態	一般	VE有資格者※1 会員の紹介	協会会員※2 後援団体会員	学生※3
2日間	47,300円	41,800円	38,500円	11,000円
1日のみ	27,500円	24,200円	22,000円	6,600円
ネットワーキング・パーティ	7,700円	7,700円	7,700円	7,700円

※上記料金には消費税が含まれております。昼食代は含まれていませんので、昼食は各自でおとください。

※学生の方は会場の受付にて参加票とともに学生証をご提示ください。

会場

アルカディア市ヶ谷 (私学会館)

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25

TEL 03-3261-9921

JR・地下鉄 (有楽町線、南北線、新宿線)

市ヶ谷駅下車 徒歩 3分

